

新型コロナワクチン個別接種医療機関への調査結果(9月27日現在)

新型コロナワクチン個別接種医療機関のご協力により、副反応疑いについて令和3年5月31日から8月31日までの3か月間、2週間ごとに計6回の調査を実施した。対象は、各医療機関(60医療機関)で接種、または接種後受診や相談を受けた方で、野田市民以外も含む、症状ごとの延べ件数。(医療従事者等への接種を含むが、職域接種は除く。)

接種後、医療機関での経過観察中に発熱等の症状が出たものの件数

調査対象期間	合計	悪心嘔吐	疼痛	悪寒	倦怠感	発熱	関節痛	筋肉痛	頭痛	めまい	その他	その他内訳
令和3年5月31日から8月31日	669	25	304	4	37	62	16	40	45	17	119	注射を打った部位の痛み、手先・足先の熱感、動悸、血圧上昇、咽頭不快感、かゆみ、発汗、じんましん、気分不快、下痢、胸痛、発疹、発赤、体のほてり、しびれ、熱感 他

接種し帰宅した後、医療機関に発熱等の症状で受診した件数(相談のみも含む)

調査対象期間	合計	悪心嘔吐	疼痛	悪寒	倦怠感	発熱	関節痛	筋肉痛	頭痛	めまい	その他	その他内訳
令和3年5月31日から8月31日	2251	72	578	27	109	294	42	730	197	8	194	発汗、接種側の上肢のしびれ、接種部位の熱感、かゆみ、めまい、紅潮、発疹、喉の渇き、指先のしびれ感、内出血、動悸、ふらつき、じんましん、発赤、接種部腫脹、胃・腹痛、下痢、腰痛、背部痛、貧血疑い、右結膜下出血、眠気、胸痛、血尿 他

経過観察中の症状としては、2回目と3回目は疼痛が比較的多かったが、それ以外の回は疼痛、発熱、頭痛、筋肉痛、倦怠感が同程度の件数だった。帰宅後の症状としては、どの回も共通して筋肉痛と疼痛の相談件数は多く、次いで発熱、頭痛、倦怠感を訴える方が多かった。